



A5判並製128頁・定価1000円+税  
 発行：スペース伽耶  
 ☎ 03(5802)3805 FAX03(5802)3806  
 E-mail:s-kaya@co.email.ne.jp

# 一衣帯水 「平和資源」としての 日中共同声明

日中間の安定的発展と未来を切り拓く  
 四つの基本文書と二〇一四年の合意文書

内田雅敏 編著

一九七二年九月二十九日、日中共同声明が発せられました。声明は前文で「日中両国は一衣帯水の間にある隣国であり、長い伝統的友好の歴史を有する。両国国民は、両国間にこれまで存在していた不正常な状態に終止符を打つことを切望している。……両国間の国交を正常化し、相互に善隣友好関係を発展させることは、両国国民の利益に合致するところであり、またアジアの緊張緩和と世界の平和に貢献するものである」とうたっています。

私は、毎朝、自宅から駅に向かう途中で、この日中共同声明を暗唱しています。その昔、学問は漢籍の素読から始められたといえます。この種の文書は声に出して読むことが大切です。声を出して読むことによって、その良さが体感されてきます。……

今年は一九四七年の日本国憲法施行から七〇年です。憲法施行七〇年を考えると同時に日中国交正常化四五周年を振り返ってみる必要があります。  
 (「あとがき」より)

- 民間交流のルールが導いた日中国交正常化
- 日中共同声明 第五項 戦争賠償の放棄について
- 反覇権条項を巡る鄧小平のエピソード
- 日中関係を壊したのは誰か 他

4つの基本文書と2014年の合意文書

日本国政府と中華人民共和国政府の共同声明／日本国と中華人民共和国との間の平和友好条約／平和と発展のための友好協力パートナーシップの構築に関する日中共同宣言／「戦略的互惠関係」の包括的推進に関する日中共同声明／日中関係の改善に向けた話合い

資料 国連創立40周年記念会期における中曽根内閣総理大臣演説（抜粋） 他

内田雅敏（うちだ・まさとし）

1945年生まれ、1975年東京弁護士会登録。  
 日弁連人権擁護委員会委員、同接見交通権確立実行委員会委員長、関東弁護士会連合会憲法問題協議会委員長を経て、現在、日弁連憲法委員会幹事、西松安野友好基金運営委員会委員長、弁護士としての通常業務の他に、中国人強制連行・強制労働問題（花岡、西松、三菱マテリアル）など戦後補償問題、靖国問題などに取り組む。

主な著書 『弁護士——法の現場の仕事人』（講談社新書）、『戦後補償を考える』（同）、『戦後の思考——人権・憲法・戦後補償』（れんが書房新社）、『半世紀からの贈り物』（同）、『戦争が遺したもの』（同 鈴木茂臣氏との共著）、『憲法9条の復権』（樹花舎）、『敗戦の年に生まれて』（太田出版）、『在日からの手紙』（同 姜尚中氏との共著）、『憲法9条と専守防衛』（梨の木舎 箕輪登氏との共著）、『靖国にはゆかない、戦争にもゆかない』（梨の木舎）、『乗っ取り弁護士』（ちくま文庫）、『これが犯罪？「ピラ配り」で逮捕』を考える（岩波ブックレット）、『靖国問題 Q&A 特攻記念館で涙を流すだけでよいのでしょうか』（スペース伽耶）、『ここがロードス島だ、ここで跳べ』（梨の木舎）、『天皇を戴く国家』（スペース伽耶）、『想像力と複眼的思考』（スペース伽耶）、『靖国神社参拝の何が問題か』（平凡社新書）、『和解は可能か』（岩波ブックレット）

注文カード	●販売価格 1000円 (消費税なし)	スペース伽耶 〒113-0033 東京都文京区本郷3-29-10飯島ビル2F TEL 03(5802)3805 FAX 03(5802)3806 E-mail s-kaya@co.email.ne.jp	注文日	
	●会員価格 950円 (消費税なし)			
	●5冊以上のご注文は送料無料で す。			
	一衣帯水「平和資源」としての日中共同声明 一日中間の安定的発展と未来を切り拓く四つの基本文書と二〇一四年の合意文書 内田雅敏 編著 A5判並製128頁・定価1000円+税		月	
	●ご住所	●TEL ( )	注文数	冊
	●お名前			日

◎御注文は、〒144-0052 東京都大田区蒲田5-10-2 全港湾気付 日中労働情報フォーラム  
 FAX 03-3733-8825 または E-mail: info@chinalaborf.org へ